

**令和2（2020）年6月**

**軽自動車新車販売速報**

令和2（2020）年7月1日  
一般社団法人 全国軽自動車協会連合会

全国軽自動車協会連合会（会長：堀井仁，略称：全軽自協）の調べによる令和2（2020）年6月の軽自動車新車販売台数（新車新規検査台数，トレーラー等を除くナンバーベース）は，全体で132,514台，前年同月比17.3%減となり，9ヵ月連続のマイナスとなりました。

車種別では，乗用車が101,764台で前年同月比14.4%減（9ヵ月連続減），貨物車が30,750台で同25.5%減（9ヵ月連続減）。貨物車の内訳は，ボンネットバンが3,128台で前年同月比33.9%減（10ヵ月連続減），キャブオーバーバンが13,317台で同33.9%減（9ヵ月連続減），トラックが14,305台で同12.7%減（9ヵ月連続減）となっています。

この結果，令和2年上期（令和2年1月～6月）の新車販売台数は808,081台，前年同期比20.6%減となり，上期としては4年ぶりのマイナスとなりました。

上期販売台数の内訳は，乗用車が627,557台で前年同期比20.5%減（2年連続減），貨物車が180,524台で同21.1%減（4年ぶり減）。貨物車の内訳は，ボンネットバン19,196台で同39.6%減（2年ぶり減），キャブオーバーバン80,056台で同20.8%減（2年連続減），トラック81,272台で同15.1%減（2年ぶり減）となっています。